

(参考)

2022年3月期 第2四半期連結決算概要

2021年11月5日
三井化学株式会社

(単位：億円)

1. 損益状況

	2021年3月期 第2四半期	2022年3月期 第2四半期	増減	2021年 3月期実績	2022年3月期業績予想 (11/5発表値)	
					通期	増減
売上収益	5,370	7,435	2,065	12,117	16,300	4,183
コア営業利益	186	943	757	851	1,600	749
営業利益	179	945	766	781	1,450	669
親会社の所有者に帰属する 四半期利益	96	739	643	579	1,030	451
配当金(円/株)	50	55	5	100	110	10

2. セグメント別売上収益・コア営業利益

・売上収益

(単位：億円)

	2021年 3月期 第2四半期	2022年 3月期 第2四半期	増減			2021年 3月期実績	2022年3月期業績予想 (11/5発表値)	
			計	数量差	価格差		通期	増減
モビリティ	1,320	1,911	591	309	282	3,155	4,350	1,195
ヘルスケア	660	809	149	146	3	1,439	1,650	211
フード&パッケージング	896	1,070	174	159	15	1,977	2,300	323
基盤素材	2,426	3,574	1,148	138	1,010	5,414	7,860	2,446
その他	68	71	3	-	3	132	140	8
合計	5,370	7,435	2,065	752	1,313	12,117	16,300	4,183

・コア営業利益

(単位：億円)

	2021年 3月期 第2四半期	2022年 3月期 第2四半期	増減				2021年 3月期実績	2022年3月期業績予想 (11/5発表値)	
			計	数量差	交易条件	固定費他		通期	増減
モビリティ	82	241	159	88	72	△1	302	500	198
ヘルスケア	72	109	37	84	△15	△32	199	215	16
フード&パッケージング	95	127	32	57	△18	△7	220	270	50
基盤素材	△46	486	532	35	387	110	196	725	529
その他	△3	△2	1	-	-	1	△11	△20	△9
全社費用等	△14	△18	△4	-	-	△4	△55	△90	△35
合計	186	943	757	264	426	67	851	1,600	749

3. 財政状態計算書

(単位：億円)

	資産の部				負債及び資本の部		
	2021/3末	2021/9末	増減		2021/3末	2021/9末	増減
流動資産	7,876	9,033	1,157	有利子負債	5,638	5,622	△16
有形固定資産 及び使用権資産	5,020	5,352	332	その他負債	3,122	3,655	533
のれん及び 無形資産	208	268	60	親会社の所有者に 帰属する持分	6,079	6,777	698
非流動の その他の資産	2,477	2,271	△206	非支配持分	742	870	128
資産計	15,581	16,924	1,343	負債資本計	15,581	16,924	1,343
				(NET D/Eレシオ)	(0.60)	(0.54)	(△0.06)

4. キャッシュ・フロー

(単位：億円)

	2021年3月期 第2四半期	2022年3月期 第2四半期	増減	2021年 3月期実績	2022年3月期業績予想 (11/5発表値)	
					通期	増減
営業キャッシュ・フロー	1,111	626	△485	1,743	1,440	△303
投資キャッシュ・フロー	△394	△395	△1	△775	△1,750	△975
(フリーキャッシュ・フロー)	(717)	(231)	(△486)	(968)	(△310)	(△1,278)
財務キャッシュ・フロー	△57	△234	△177	△690	270	960
その他	△10	11	21	36	0	△36
現金及び現金同等物増減	650	8	△642	314	△40	△354
現金及び現金同等物残高	2,296	1,968	△328	1,960		

現預金等は連結財政状態計算書の「現金及び現金同等物」と一致しています。

5. 主要指標

		2021年3月期 第2四半期	2022年3月期 第2四半期	増減	2021年 3月期実績	2022年3月期業績予想 (11/5発表値)	
						通期	増減
研究開発費	億円	163	178	15	338	390	52
減価償却費	億円	379	398	19	766	830	64
設備投資額	億円	415	932	517	932	1,370	438
金融収支	億円	△22	△21	1	△32	△60	△28
期末有利子負債残高	億円	6,065	5,622	△443	5,638	6,270	632
Net D/Eレシオ	倍	0.68	0.54	△0.14	0.60	0.63	0.03
期末従業員数	人	18,155	18,593	438	18,051	19,000	949
為替レート	円/US\$	107	110	3	106	112	6
国産ナフサ価格	円/KL	27,600	50,600	23,000	31,300	55,300	24,000
連結会社数	社	152	154	2	154	163	9



2022年3月期 第2四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2021年11月5日

上場会社名 三井化学株式会社

上場取引所 東

コード番号 4183 URL <https://jp.mitsuichemicals.com/jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 橋本 修

問合せ先責任者 (役職名) コーポレートコミュニケーション部長 (氏名) 井上 純一 TEL 03-6253-2100

四半期報告書提出予定日 2021年11月12日

配当支払開始予定日 2021年12月2日

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家、アナリスト向け）

(百万円未満四捨五入)

1. 2022年3月期第2四半期の連結業績（2021年4月1日～2021年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		コア営業利益		営業利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第2四半期	743,535	38.5	94,276	407.6	94,499	427.9	78,899	616.0	73,940	670.1	88,770	340.2
2021年3月期第2四半期	536,979	△20.9	18,574	△53.3	17,901	△51.4	11,020	△56.0	9,602	△52.8	20,165	82.1

(参考) 税引前四半期利益 2022年3月期第2四半期 92,356百万円 2021年3月期第2四半期 15,746百万円
コア営業利益は、営業利益から非経常的な要因により発生した損益（非経常項目）を除いて算出しております。

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第2四半期	377.64	—
2021年3月期第2四半期	49.89	—

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2022年3月期第2四半期	1,692,448	764,729	677,741	40.0
2021年3月期	1,558,125	682,157	607,921	39.0

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	—	50.00	—	50.00	100.00
2022年3月期	—	55.00	—	—	—
2022年3月期（予想）	—	—	—	55.00	110.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2022年3月期の連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		コア営業利益		営業利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,630,000	34.5	160,000	87.9	145,000	85.7	114,000	77.5	103,000	78.0	529.51

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2022年3月期2Q	204,653,315株	2021年3月期	204,608,615株
② 期末自己株式数	2022年3月期2Q	9,568,473株	2021年3月期	8,664,390株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2022年3月期2Q	195,795,294株	2021年3月期2Q	192,454,789株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載の業績予想等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手可能な情報に基づき判断した予想であり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。従いまして、実際の業績等は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提条件その他関連する事項については、【添付資料】4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

また、当社は以下のとおり経営概況説明会を開催する予定です。

2021年11月25日(木)……経営概況説明会

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	6
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	8
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	10
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	14
(継続企業の前提に関する注記)	14
(セグメント情報)	14
(重要な後発事象)	16

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(全般的状況)

当第2四半期連結累計期間(2021年4月1日～2021年9月30日の6ヶ月間。以下「当四半期」といいます。)における事業環境は、新型コロナウイルス感染症の世界的大流行は続いているものの、先進国を中心とするワクチンの普及に伴う景気持ち直しの動きも継続しました。日本経済においても、新型コロナウイルス感染症の影響は続いているものの、ワクチン接種が大きく進展する中で、製造業を中心に景気持ち直しの動きが継続しました。一方で、原油価格の高騰や自動車減産の動きなど、注視すべき状況も生じております。

このような情勢のもとで、当社グループの当四半期の業績は以下のとおりとなりました。

なお、当社は経営指標の一つとしてコア営業利益を採用しております。コア営業利益は、営業利益から非経常的な要因により発生した損益(非経常項目)を除いて算出しております。

(単位:億円)

	売上収益	コア営業利益	営業利益	親会社の所有者に帰属する四半期利益
当四半期	7,435	943	945	739
前年同四半期	5,370	186	179	96
増減額	2,065	757	766	643
増減率(%)	38.5	407.6	427.9	670.1

売上収益は、前年同四半期に比べ2,065億円増(38.5%増)の7,435億円となりました。これは、ナフサなどの原料価格の上昇に伴う販売価格上昇の影響があったことに加え、経済活動の再開に伴う需要回復により各セグメントにおいて販売数量が増加したことなどによるものです。

コア営業利益は、前年同四半期に比べ757億円増(407.6%増)の943億円となりました。これは、ビスフェノールAなどの市況が上昇したことによる取引条件の改善に加え、各セグメントにおける販売数量の増加や持分法投資損益の改善があったことなどによるものです。

営業利益は、コア営業利益の増加に伴い、前年同四半期に比べ766億円増(427.9%増)の945億円となりました。

金融収益・費用は、前年同四半期に計上した貸倒引当金の戻入益がなくなったものの、為替差損益が改善したことなどにより、1億円改善の21億円の損失となりました。

以上により、**税引前四半期利益**は、前年同四半期に比べ767億円増(486.5%増)の924億円となりました。

親会社の所有者に帰属する四半期利益は、前年同四半期に比べ643億円増(670.1%増)の739億円となり、基本的1株当たり四半期利益は377.64円となりました。

当四半期のセグメント別の状況は、次のとおりです。

(モビリティ)

当セグメントの売上収益は、前年同四半期に比べ591億円増の1,911億円、売上収益全体に占める割合は26%となりました。また、コア営業利益は、主にグローバルな自動車生産台数の回復等により、前年同四半期に比べ159億円増の241億円となりました。以上により、セグメント全体では、増収・増益となりました。

エラストマー、機能性コンパウンド、海外ポリプロピレン・コンパウンド事業は、需要の回復に的確に対応し、販売が堅調に推移しました。

機能性ポリマーは、ICT(情報通信技術)関連需要に的確に対応し、販売が堅調に推移しました。

ソリューション事業は、試作・開発案件の延期等が長期化し、販売は前年同四半期並で推移しました。

(ヘルスケア)

当セグメントの売上収益は、前年同四半期に比べ149億円増の809億円、売上収益全体に占める割合は11%となりました。また、コア営業利益は、主にビジョンケア材料の販売が堅調に推移したことにより、前年同四半期に比べ37億円増の109億円となりました。以上により、セグメント全体では、増収・増益となりました。

ビジョンケア材料のメガネレンズ用材料は、需要の回復に的確に対応し、販売が堅調に推移しました。

不織布は、マスク向けの販売は堅調に推移したものの、医療用ガウン向けの販売は減少しました。

歯科材料は、需要の回復に的確に対応し、欧州を中心に販売が堅調に推移しました。

(フード&パッケージング)

当セグメントの売上収益は、前年同四半期に比べ174億円増の1,070億円、売上収益全体に占める割合は14%となりました。また、コア営業利益は、主にコーティング・機能材及び機能性フィルム・シートの販売が堅調に推移したことにより、前年同四半期に比べ32億円増の127億円となりました。以上により、セグメント全体では、増収・増益となりました。

コーティング・機能材は、需要の回復に的確に対応し、販売が堅調に推移しました。

機能性フィルム・シートは、ICTを中心とした産業用フィルム分野において販売が堅調に推移しました。

農業は、海外の販売が堅調に推移しました。

(基盤素材)

当セグメントの売上収益は、前年同四半期に比べ1,148億円増の3,574億円、売上収益全体に占める割合は48%となりました。また、コア営業損益は、ビスフェノールA等の海外市況の影響及びナフサ等原料価格上昇に伴う在庫評価益等により、前年同四半期に比べ532億円改善の486億円となりました。以上により、セグメント全体では、増収・増益となりました。

ナフサクラッカーの稼働率は、川下製品の需要回復により高水準で推移しました。また、**ポリエチレン及びポリプロピレン**は、国内需要が回復し、販売が堅調に推移しました。

(その他)

当セグメントの売上収益は、前年同四半期に比べ3億円増の71億円、売上収益全体に占める割合は1%となりました。また、コア営業損失は、前年同四半期に比べ1億円減の2億円の損失となりました。

(2) 財政状態に関する説明**(資産、負債、資本の状況)**

当四半期末の**資産合計**は、前期末に比べ1,343億円増の1兆6,924億円となりました。

当四半期末の**負債合計**は、前期末に比べ517億円増の9,277億円となりました。また、**有利子負債**は16億円減の5,622億円となりました。この結果、資産合計に対する有利子負債の比率は前期末に比べ3.0ポイント減の33.2%となりました。

当四半期末の**資本合計**は、前期末に比べ826億円増の7,647億円となり、**親会社所有者帰属持分比率**は前期末に比べ1.0ポイント増の40.0%となりました。

以上により、当期末の**ネットD/Eレシオ(ネット有利子負債(有利子負債－現預金・長期性預金)／親会社の所有者に帰属する持分)**は、前期末に比べ0.06ポイント減の0.54となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当四半期の現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前期末に比べ8億円増加し、当四半期末には1,968億円となりました。

・営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によって得られた資金は、前年同四半期に比べ485億円減の626億円となりました。これは主に、税引前四半期利益の改善があったものの、運転資本が増加したことなどによるものです。

・投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によって使用された資金は、前年同四半期に比べ1億円増の395億円となりました。これは主に、子会社の取得による収入があったものの、設備投資による支出が増加したことなどによるものです。

・財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によって使用された資金は、前年同四半期に比べ177億円増の234億円となりました。これは主に、有利子負債の返済額が増加したことなどによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

(業績の見通し)

業績予想の修正にあたり、為替レートは通期112円/\$ (10～3月 114円/\$)、国産ナフサ価格は通期55,300円/KL (10～3月 60,000円/KL) を前提としております。

第2四半期累計期間の実績値を踏まえ、ビスフェノールA等の海外市況が前回発表時点の想定を上回って推移していることなどから、各利益段階において前回発表予想値を上回る見通しです。

(単位：億円)

	売上収益	コア営業利益	営業利益	当期利益	親会社の所有者 に帰属する 当期利益	基本的 1株当たり 当期利益
前回発表予想 (A)	14,900	1,410	1,390	1,100	995	507.72
今回修正予想 (B)	16,300	1,600	1,450	1,140	1,030	529.51
増減額 (B - A)	1,400	190	60	40	35	
増減率 (%)	9.4	13.5	4.3	3.6	3.5	
(ご参考) 前期実績 (2021年3月期)	12,117	851	781	642	579	298.00

(セグメント別の見通し)

セグメント別の見通しは、以下のとおりであります。

(単位：億円)

	売上収益						
	モビリティ	ヘルスケア	フード&パッケージング	基盤素材	その他	全社費用等	合計
前回発表予想	4,100	1,600	2,260	6,800	140	—	14,900
今回修正予想	4,350	1,650	2,300	7,860	140	—	16,300
増減額	250	50	40	1,060	0	—	1,400

(単位：億円)

	コア営業利益						
	モビリティ	ヘルスケア	フード&パッケージング	基盤素材	その他	全社費用等	合計
前回発表予想	490	215	270	530	△20	△75	1,410
今回修正予想	500	215	270	725	△20	△90	1,600
増減額	10	0	0	195	0	△15	190

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	195,987	196,786
営業債権	285,846	298,964
棚卸資産	258,814	310,498
その他の金融資産	27,176	34,804
その他の流動資産	15,230	21,594
小計	783,053	862,646
売却目的で保有する資産	4,519	40,618
流動資産合計	787,572	903,264
非流動資産		
有形固定資産	455,749	492,312
使用権資産	46,211	42,953
のれん	1,123	1,129
無形資産	19,678	25,649
投資不動産	23,222	23,222
持分法で会計処理されている投資	97,509	69,590
その他の金融資産	57,463	56,689
退職給付に係る資産	55,059	62,109
繰延税金資産	9,333	10,444
その他の非流動資産	5,206	5,087
非流動資産合計	770,553	789,184
資産合計	1,558,125	1,692,448

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務	119,712	147,610
社債及び借入金	216,721	200,403
未払法人所得税	6,195	11,314
その他の金融負債	84,242	117,031
引当金	1,157	1,231
その他の流動負債	37,736	34,489
小計	465,763	512,078
売却目的で保有する資産に直接関連する負債	542	—
流動負債合計	466,305	512,078
非流動負債		
社債及び借入金	293,495	311,134
その他の金融負債	67,722	52,413
退職給付に係る負債	16,384	18,787
引当金	3,698	3,698
繰延税金負債	27,834	29,099
その他の非流動負債	530	510
非流動負債合計	409,663	415,641
負債合計	875,968	927,719
資本		
資本金	125,331	125,414
資本剰余金	74,009	73,599
自己株式	△24,900	△28,414
利益剰余金	424,084	491,900
その他の資本の構成要素	9,397	15,242
親会社の所有者に帰属する持分合計	607,921	677,741
非支配持分	74,236	86,988
資本合計	682,157	764,729
負債及び資本合計	1,558,125	1,692,448

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書
(要約四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
売上収益	536,979	743,535
売上原価	△418,997	△554,311
売上総利益	117,982	189,224
販売費及び一般管理費	△98,420	△109,887
その他の営業収益	1,586	3,650
その他の営業費用	△3,040	△4,809
持分法による投資損益 (△は損失)	△207	16,321
営業利益	17,901	94,499
金融収益	3,383	2,084
金融費用	△5,538	△4,227
税引前四半期利益	15,746	92,356
法人所得税費用	△4,726	△13,457
四半期利益	11,020	78,899
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	9,602	73,940
非支配持分	1,418	4,959
四半期利益	11,020	78,899
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益 (円)	49.89	377.64

(要約四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
四半期利益	11,020	78,899
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	111	504
確定給付制度の再測定	15,372	3,743
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分	64	1
純損益に振り替えられることのない項目合計	15,547	4,248
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	△4,611	2,952
キャッシュ・フロー・ヘッジの公正価値の純変動の有効部分	248	235
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分	△2,039	2,436
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	△6,402	5,623
税引後その他の包括利益合計	9,145	9,871
四半期包括利益	20,165	88,770
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	19,494	83,458
非支配持分	671	5,312
四半期包括利益	20,165	88,770

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分				その他の資本の構成要素	
	資本金	資本剰余金	自己株式	利益剰余金	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	確定給付制度の再測定
2020年4月1日残高	125,298	79,320	△39,254	359,794	11,894	—
四半期利益	—	—	—	9,602	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	23	15,378
四半期包括利益合計	—	—	—	9,602	23	15,378
自己株式の取得	—	—	△654	—	—	—
自己株式の処分	—	△0	2	—	—	—
配当金	—	—	—	△9,551	—	—
株式報酬取引	33	33	—	—	—	—
連結範囲の変動	—	—	—	—	—	—
非支配持分との取引	—	△5,344	15,042	—	—	—
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	—	16,666	△1,288	△15,378
所有者との取引額等合計	33	△5,311	14,390	7,115	△1,288	△15,378
2020年9月30日残高	125,331	74,009	△24,864	376,511	10,629	—

	親会社の所有者に帰属する持分				非支配持分	資本合計
	在外営業活動体の換算差額	キャッション・フロン・ヘッジの公正価値の純変動の有効部分	合計	親会社の所有者に帰属する持分合計		
2020年4月1日残高	△6,591	△1,241	4,062	529,220	80,487	609,707
四半期利益	—	—	—	9,602	1,418	11,020
その他の包括利益	△5,703	194	9,892	9,892	△747	9,145
四半期包括利益合計	△5,703	194	9,892	19,494	671	20,165
自己株式の取得	—	—	—	△654	—	△654
自己株式の処分	—	—	—	2	—	2
配当金	—	—	—	△9,551	△5,844	△15,395
株式報酬取引	—	—	—	66	—	66
連結範囲の変動	—	—	—	—	—	—
非支配持分との取引	—	—	—	9,698	△6,883	2,815
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	△16,666	—	—	—
所有者との取引額等合計	—	—	△16,666	△439	△12,727	△13,166
2020年9月30日残高	△12,294	△1,047	△2,712	548,275	68,431	616,706

当第2四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	自己株式	利益剰余金	その他の資本の構成要素	確定給付制度の再測定
2021年4月1日残高	125,331	74,009	△24,900	424,084	11,606	—
四半期利益	—	—	—	73,940	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	403	3,730
四半期包括利益合計	—	—	—	73,940	403	3,730
自己株式の取得	—	—	△3,514	—	—	—
自己株式の処分	—	0	0	—	—	—
配当金	—	—	—	△9,797	—	—
株式報酬取引	83	83	—	—	—	—
連結範囲の変動	—	—	—	—	—	—
非支配持分との取引	—	△493	—	—	—	—
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	—	3,673	57	△3,730
所有者との取引額等合計	83	△410	△3,514	△6,124	57	△3,730
2021年9月30日残高	125,414	73,599	△28,414	491,900	12,066	—

	親会社の所有者に帰属する持分					
	在外営業活動体の換算差額	キャッシ ユ・フロ ー・ヘッジ の公正価値 の純変動の 有効部分	合計	親会社の所 有者に帰属 する持分合 計	非支配持分	資本合計
2021年4月1日残高	△1,497	△712	9,397	607,921	74,236	682,157
四半期利益	—	—	—	73,940	4,959	78,899
その他の包括利益	5,157	228	9,518	9,518	353	9,871
四半期包括利益合計	5,157	228	9,518	83,458	5,312	88,770
自己株式の取得	—	—	—	△3,514	—	△3,514
自己株式の処分	—	—	—	0	—	0
配当金	—	—	—	△9,797	△4,233	△14,030
株式報酬取引	—	—	—	166	—	166
連結範囲の変動	—	—	—	—	13,137	13,137
非支配持分との取引	—	—	—	△493	△1,464	△1,957
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	△3,673	—	—	—
所有者との取引額等合計	—	—	△3,673	△13,638	7,440	△6,198
2021年9月30日残高	3,660	△484	15,242	677,741	86,988	764,729

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	15,746	92,356
減価償却費及び償却費	37,914	39,807
減損損失	41	120
受取利息及び受取配当金	△1,126	△1,108
支払利息	2,438	1,980
持分法による投資損益(△は益)	207	△16,321
営業債権の増減額(△は増加)	49,180	△7,016
棚卸資産の増減額(△は増加)	25,360	△46,341
営業債務の増減額(△は減少)	△23,191	25,051
未収入金の増減額(△は増加)	8,426	△8,038
その他	△508	△8,365
小計	114,487	72,125
利息及び配当金の受取額	2,524	2,251
保険金の受取額	—	587
利息の支払額	△2,424	△1,991
法人所得税の支払額又は還付額(△は支払)	△3,484	△10,356
営業活動によるキャッシュ・フロー	111,103	62,616
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△35,089	△44,435
有形固定資産の売却による収入	341	343
無形資産の取得による支出	△890	△7,742
無形資産の売却による収入	5	1
投資有価証券の取得による支出	△530	△258
投資有価証券の売却及び償還による収入	—	49
子会社の取得による収入	—	11,555
子会社の売却による収入	—	5,547
持分法で会計処理されている投資の取得による支出	△2,989	△5,341
持分法で会計処理されている投資の売却による収入	99	—
その他	△373	825
投資活動によるキャッシュ・フロー	△39,426	△39,456

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額 (△は減少)	△4,271	6,174
コマーシャル・ペーパーの増減額 (△は減少)	—	△20,000
長期借入れによる収入	19,554	15,282
長期借入金の返済による支出	△5,009	△6,905
社債の発行による収入	—	15,000
社債の償還による支出	△213	△10,213
リース負債の返済による支出	△3,790	△3,889
自己株式の売却による収入	2	0
自己株式の取得による支出	△654	△3,514
配当金の支払額	△9,551	△9,797
非支配持分への配当金の支払額	△4,605	△3,562
非支配持分への子会社持分売却による収入	2,800	—
非支配持分からの子会社持分取得による支出	—	△1,958
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,737	△23,382
現金及び現金同等物に係る換算差額	△957	1,021
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	64,983	799
現金及び現金同等物の期首残高	164,571	195,987
現金及び現金同等物の四半期末残高	229,554	196,786

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

①報告セグメントごとの売上収益、利益又は損失の金額に関する情報

前第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	連結
	モビリティ	ヘルスケア	フード&パッケージング	基盤素材	計				
売上収益									
外部顧客への売上収益	131,975	65,973	89,614	242,653	530,215	6,764	536,979	—	536,979
セグメント間の内部売上収益	3,817	1,282	763	23,683	29,545	24,084	53,629	△53,629	—
計	135,792	67,255	90,377	266,336	559,760	30,848	590,608	△53,629	536,979
セグメント利益又はセグメント損失(△) (コア営業利益)	8,191	7,151	9,471	△4,552	20,261	△284	19,977	△1,403	18,574

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、その他関連事業等を含んでおります。

2. セグメント損益の調整額△1,403百万円には、各報告セグメントには配分していない全社費用等△1,352百万円及び、セグメント間消去取引△51百万円が含まれております。全社費用等は、主に報告セグメントに帰属させることが適当でない一般管理費及び新事業に係る研究開発費等であります。

当第2四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	連結
	モビリティ	ヘルスケア	フード&パッケージング	基盤素材	計				
売上収益									
外部顧客への売上収益	191,109	80,888	106,951	357,444	736,392	7,143	743,535	—	743,535
セグメント間の内部売上収益	5,209	1,336	2,100	38,737	47,382	29,857	77,239	△77,239	—
計	196,318	82,224	109,051	396,181	783,774	37,000	820,774	△77,239	743,535
セグメント利益又はセグメント損失(△) (コア営業利益)	24,084	10,950	12,711	48,581	96,326	△185	96,141	△1,865	94,276

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、その他関連事業等を含んでおります。

2. セグメント損益の調整額△1,865百万円には、各報告セグメントには配分していない全社費用等△1,741百万円及び、セグメント間消去取引△124百万円が含まれております。全社費用等は、主に報告セグメントに帰属させることが適当でない一般管理費及び新事業に係る研究開発費等であります。

セグメント利益から、税引前四半期利益への調整は、以下のとおりです。

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
セグメント利益	18,574	94,276
減損損失	△41	△120
固定資産処分損	△505	△433
関連事業損失	△3	△493
その他	△124	1,269
営業利益	17,901	94,499
金融収益	3,383	2,084
金融費用	△5,538	△4,227
税引前四半期利益	15,746	92,356

(重要な後発事象)

該当事項はありません。